

農場長より

喜多方市小学校農業科の連携校として本校では、4つの小学校とそれぞれ田植えや野菜作りなどの農業科の活動を行っています。クワの使い方やサツマイモの植え方などを高校生が小学生に教えながら学んでいるのです。その後は小学生と一緒に昼食を食べて、いろいろと交流を持ちます。この交流会はとても素晴らしい、生きた学習です。こうした機会を通して、本校に学ぶ生徒達が農業への興味・関心をより高められることを願っています。



出前授業(熱塩小にて)



小学生と給食で交流

作物部門

さる、5月23日の全校田植えを最後に1.3haの田植えもほぼ終了できました。この時の様子は、地元の新聞を通じてお知らせできた事と思っています。また、5月26日は山都一小の全校生徒が本校の水田で田植えを行いました。20アールの田んぼは、1年生から6年生までの87名の児童でいっぱいになりました。その後は高校生がしっかり管理実習を行っているので、順調に生育しており、収穫の秋を迎えることができると思います。今年度は、紙マルチによる無農薬栽培や紫黒米の栽培にも挑戦しています。結果は、次回号でお知らせしたいと思います。



水田の草刈り実習



イネ生育の観察

畜産部門

さる、6月9日に雄の仔牛が誕生しました。予定日より1週間程遅れての誕生でした。昼間に陣痛誘発剤を打ち、母牛が自力で生むことができなかつたため夜の10時30分頃に引っ張って仔牛を出しました。また、6月10日には仔牛のセリに3年生の専攻生を連れて参加してきました。今回は、昨年9月に生まれた生後9ヶ月のメスの子牛を出荷しましたが、何度もセリに参加しているため余裕が出てきたせいか購買者に対してアピールすることもできました。次に、プロジェクト学習は、2・3年生ともテーマに沿って調査・研究を行っています。現在は主に、調査対象の牛の体重測定を2週間ごとに行っています。3年生は昨年から継続しているため牛の扱いにも慣れ手際よくできるようになりましたが、2年生はまだ怖がっているところがあります。なお、この調査は夏休みも行いますのでよろしくをお願いします。



一苦労しました



セリに参加する3年生の専攻班

野菜部門

今年度は、ナス・キュウリ・ピーマン・シシトウ・オクラ・ズッキーニ・トマト・スイカ・メロン・カボチャ等を作付しました。現在は、キュウリ・ナスが収穫時期を迎えています。これから夏休み中に販売しますので、保護者の皆様でご希望の方は生徒を通じてご連絡下さるかまたはご来校下さい。プロジェクト学習では、3年生は、ミニトマト・ズッキーニの生育調査を行っています。今のところ順調に野菜も成長しています。2年生は、ナスやピーマン、トマト・エゴマの栽培を行い、生育調査をしています。おいしい野菜が作れるように、今後も汗を流し一生懸命野菜たちと向き合っていきたいと思っています。



種まきの様子

草花部門

花壇用の苗では、喜多方市内の小・中学校さんに大変お世話になりました。約5,000ポットの生産となりました。お買いあげありがとうございました。ペゴニアの苗がまだあります。プランターでの注文も受け付けています。その他ペチュニアとインパチェンスも販売中です。一鉢200円です。今年も咲きました「グロキシニア」。原産地は、ブラジルで『温室の女王』と呼ばれる花です。1鉢300円で温室にて好評販売中!!



グロキシニア

農業クラブより

さる、6月19~20日に行われた家畜審査競技の県大会へ8名が出場しました。その中で、乳用牛の部に出場した3-1の関本拓磨君・2-1野崎勝太君と肉用牛の部に出場した2-1佐藤涼子さんが優秀賞を獲得しました。特に、関本君は昨年優秀賞を獲得しており2年連続の入賞となりました。次に、7月23~24日に行われる意見研究発表、7月29~30日に行われる農業鑑定競技と情報処理競技の県大会に出場するための校内予選会を6月に行いました。その結果、以下の通り選出されました。家畜審査競技大会の勢いを他の大会でも発揮してもらいたいです。健闘を祈ります!!



農業鑑定校内予選

大会名	出場者名
意見発表	渡部美和(3-1)佐藤涼子(2-1)大塚唯織(1-1)
研究発表	伊藤幸大(3-1)関本拓磨(3-1)福田将太(2-1)
農業鑑定	伊藤幸大(3-1)平野健太(3-1)佐藤涼子(2-1)大桃聖也(1-1)
情報処理	高久宏二(3-1)福田将太(2-1)

このほか、7月23日~25日に行われる東北連の夏期研修会(秋田県)には、2-1大月秀樹君が参加します。また、8月7日~8日に行われる県連の夏期研修会(磐梯青年の家)には、3-1平野健太君と2-1白井裕太郎君の2名が参加します。



家畜審査の一コマ

